

講義コード	16D0010000
講義名称	経営学史A <春>
科目英文名	History of Business Administration A
開講責任部署	経営学部 経営学科
代表ナンバリングコード	BUSA2420
単位数	2.0
時間割	春学期: 水曜日 5 時限
講義開講時期	春学期

担当教員

氏名
松本 拓未

授業形態	講義	アクティブラーニング
------	----	------------

アクティブラーニングの詳細	※受講人数により表記のとおり実施できない場合があります。 小レポート/小テスト
---------------	--

講義・演習概要	本講義では、経営学という学問が、今日までいかに発展してきたのか、その歴史を辿る。 また、組織や社会、個人、仕事などの見方や捉え方が、今日までいかに変わってきたのか、そして今後の行方について考える。
学習（到達）目標	皆さんは、社会に出ると、みんなと力を合わせてプロジェクトを成し遂げたり、リーダーシップを発揮したりすることが求められます。 このとき、働くということや、リーダーとは、どういうもので在るべきか、実社会の動向に即して考える力を身に付けてもらいたいと思います。

講義・演習計画

回	内容
第1回	以下について学ぶ。 ・経営学とはどのような学問なのか。
第2回	以下について学ぶ。 ・経営学史とはなにか。
第3回	以下について学ぶ。 ・組織についての経営学史（前半）。
第4回	以下について学ぶ。 ・組織についての経営学史（後半）。
第5回	以下について学ぶ。 ・組織の管理についての経営学史（前半）。
第6回	以下について学ぶ。 ・組織の管理についての経営学史（後半）。
第7回	以下について学ぶ。 ・組織の戦略についての経営学史（前半）。
第8回	以下について学ぶ。 ・組織の戦略についての経営学史（後半）。
第9回	以下について学ぶ。 ・組織と個人についての経営学史（前半）。
第10回	以下について学ぶ。 ・組織と個人についての経営学史（後半）。
第11回	以下について学ぶ。 ・仕事についての経営学史（前半）。
第12回	以下について学ぶ。 ・仕事についての経営学史（後半）。

第13回	以下について学ぶ。 ・企業と社会についての経営学史（前半）。
第14回	以下について学ぶ。 ・企業と社会についての経営学史（後半）。
第15回	小テストと振り返り

成績評価の方法（割合）

「成績評価の方法（コメント）」についても合わせてご確認ください。

試験	50%
レポート	50%
その他	

成績評価の方法（コメント）	毎回のコメントシート、及び最終講で実施する小テストで評価する。
---------------	---------------------------------

テキスト

	著者	タイトル	教科書購入区分	ISBN	出版社	備考
1.	上林憲雄, 奥林康司, 團 泰雄, 開本浩矢, 森田雅也, 竹林 明, 中村志保	経験から学ぶ経営学入門（第3版）	プリント配布	4641184720	有斐閣	
2.	渡辺 峻, 角野信夫, 伊藤健市（編著）	やさしく学ぶマネジメントの学説と思想 [増補版]	プリント配布	9784623057573	ミネルヴァ書房	

事前および事後学習の指示	事前学習として、講義資料を事前に読んでおくこと。 事後学習として、講義内で学んだ内容を念頭に置いて、ニュースを見たり、新聞を読んだりすること。
学習時間	事前学習時間：30時間 事後学習時間：30時間
キーワード	経営学、経営学史、戦略、組織、管理、個人、仕事、サステナビリティ

講義コード	1P68008001
講義名称	現代政治と経済<春>
科目英文名	Contemporary Politics and Economy
開講責任部署	
代表ナンバリングコード	000GE101
単位数	2.0
時間割	春学期: 水曜日 5 時限
講義開講時期	春学期

担当教員

氏名
吉井 武史

授業形態	講義
------	----

アクティブラーニングの詳細	※受講人数により表記のとおり実施できない場合があります。 小レポート/小テスト
---------------	--

到達目標	社会人基礎力としての「政治」および「経済」に関する基礎的教養を習得する。
授業概要	初頭・中等教育学習課程における「政治」「経済」に関する内容を抽出し、実践的教養を習得することを目的とする。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 法と憲法 2 大日本帝国憲法 3 日本国憲法の制定 4 内閣 5 国会 6 裁判所 7 地方自治 8 防衛問題 9 日本の領土問題 10 アメリカ合衆国の政治 11 ヨーロッパ主要国の政治 12 国際連合 13 EU 14 経済学の歴史 15 第二次世界大戦後の国際経済体制 最終レポート
教科書	授業中に随時資料を配布、もしくはウェブクラスにアップする。
参考書	授業中に適宜紹介する。
評価方法	最終レポート70%、小テスト30%。
既修条件	なし